

特別規則(共通)

①ナンバーカード(ゼッケン)の折り込みは失格とします。付け方が悪くて判定ができないときは記録なしとなります。返却の必要はありません。左上方から判定しますので右脇から背中にかけて貼り付けてください。

②計測チップ

前フォークの外側に地面に平行になるよう付属のマジックテープでしっかりと固定してください。

テプラで氏名が書いてあります。なるべく下の方に付けてください。

レース後**必ず返却**してください。返却がない場合補償金=12000円を請求します。返却時に参加賞をお渡しします。

③出走前に必ずサインシートにサインしてください。サインを忘れて出走した場合記録なしとなることがあります。C1についてはペナルティ対象となります。スタート時間は変更されることがあります。コミュニケーションボードに注意してください。

④施設内のコースでない部分にテントや自転車を持ち込むことは可能です。入退場は必ず地下道をご利用ください。施設内では横断箇所を設けていますのでご利用ください。

⑤コース内での逆行はいかなる場合も禁止します。ゴールしたらコース進行方向に外側を1周回って招集エリアから退場してください。係員の指示に従って下さい。

⑥一周は2.3kmです。競技運営上先頭からおよそ半周遅れると失格となります。後押さえのバイク審判に通告されたらそのまま本部関門(招集位置)まで行きDNFのチェックを受けて下さい。逆行はできません。

⑦第三者による補給、器材交換、修理の手助けはできません。

⑧落車があってもWCCクリテリウムにはニュートラル周回は設定しません。

⑨試走中も含めて、自転車に乗車するときは公認ヘルメットもしくは硬質の同等品、ならびにグローブを着用して下さい。ユニフォームチェックはしませんが品位にかけるものは避けるようにお願いします。

⑩検車は行いません。自分の責任で自転車の点検をお願いします。メカニックサービスがあるのでご利用ください

⑪自転車の規格については(財)日本自転車競技連盟の規則に準じます。

⑫試走は決められた時間内で行って下さい。

⑬もし事故があって入院することになったらダイイチプランニング(0120-157272)まで保険請求してください。通院は補償されません。

⑭カテゴリ1、近畿ロード少年の部へ出走する競技者について受付時にライセンスチェックを行います。ライセンス不所持の場合ルールに則ってペナルティ処理されます。

⑮コース内に救急車が入ることがあります。そのときは必要な周回数をニュートラルとします。停止車両に追突しないようスローダウンし、追い越し禁止となります。そのときは移動バイクなどから笛=ホイッスルでお知らせします。ニュートラル解除の後、残りの周回数から再開します。救急車といえども逆行はしません。

